

パッケージ版下作成手順

プリントアウトして
ご利用下さい

【基本注意点】

- カラーモードはCMYKモードで作成して下さい。(RGBモードは、著しく色見が変わります。)
- フォントは全てアウトラインにして下さい。(文字化け、エラーの原因になります。)
- Photoshop等の画像データがある場合は基本的にはリンクの「配置」で作成し、配置画像データを別に添付して下さい。
※埋め込み配置の場合、校正、色見修正等の処理を行なうことができません。
- ファイル名には拡張子(.ai .eps .psd .tif)をつけて下さい。

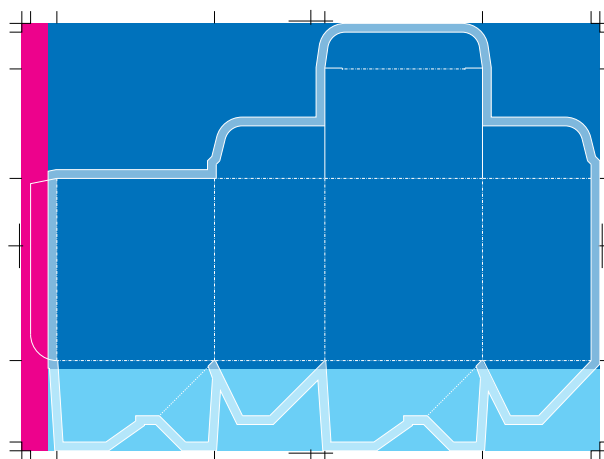
【デザイン(版下)データの作成方法】

- 塗り足しを各箇所トノボを含め、

全て **5mm** つける。

制作例(形状:ワンタッチ底)

- 塗り足しが必要
- 塗り足しがあってもよい
- デザイン処理をしてはいけない部分



斜めに逃げ処理

※フタ部分と側面部分の模様が違う場合
互いに斜めに逃げ処理をする。

のりしろ部分①
※のり付け処理があるため
5ミリ以上の塗り足しは
付けないで下さい。



のりしろ部分②

※デザイン上必要な場合以外は、
のり付け処理があるため基本的に
5ミリ以上の塗り足しは付けないで下さい。

※のり付け加工のない形状(例:タックエンド、地獄底等)は
塗りたしがあってもかまいません。

最終確認はデータ入稿チェックシートをご利用下さい。